



行政コスト計算書 *Profit and Loss statement*



企業会計における損益計算書の自治体版で、利益の追求を目的とする企業とは違い、営利を目的としない行政サービスの提供にどれだけの費用(コスト)がかかったかを表しています。なお、費用には、減価償却費など現金支出を伴わないものも含まれます。

これを家計に例えると、食費や光熱費など日常生活に必要な費用や、ローンなど保有する資産を分割して払う費用などが、1年間でどれだけかかっているかを示したものに当たります。



家計に例えてみよう!



- **人にかかるコスト**…食費など
- **物にかかるコスト**…水道光熱費、日用品、家屋・車の修繕費など
- **業務にかかるコスト**…借金の金利、旅費、庭木の剪定料など
- **移転支出的なコスト**…社会保険料、祝儀、見舞金など

平成27年4月1日～平成28年3月31日

単位:百万円

区 分	金 額
人にかかるコスト(人件費など)	24,337
物にかかるコスト(消耗品、減価償却費など)	16,730
業務にかかるコスト(委託料、公債費の利子など)	52,850
移転支出的なコスト(補助金、社会保障費など)	101,624
経常費用(総行政コスト) ①	195,541
使用料、手数料など	51,496
経常収益 ②	51,496
純行政コスト ①-②	144,045

平成27年度

市民1人当たりに使ったお金

左記の経常費用(総行政コスト)の値を平成28年3月31日現在の津市の人口で割ると、約69万2,900円になります。

人にかかったコスト	8万6,200円
物にかかったコスト	5万9,300円
業務にかかったコスト	18万7,300円
移転支出的なコスト	36万 100円

総額 約69万2,900円



用語の解説



P2 貸借対照表より

金融資産…自治体が保有する有価証券や、特定の目的で積み立てた基金、関係団体への出資金などの総額

非金融資産…自治体が所有する資産(公共施設)のうち、長期間にわたって行政サービスの提供に使用される資産

流動負債…買掛金や短期借入金など1年以内に返済が可能な負債

非流動負債…長期借入金や退職給付引当金など、返済期間が1年以上の負債

P3 行政コスト計算書より

人にかかるコスト…職員の給与や、賞与、退職手当など

物にかかるコスト…施設などの維持管理、減価償却などにかかる費用の総額

業務にかかるコスト…委託料や、借金(地方債・一時借入金)の支払利息などの総額

移転支出的なコスト…補助金や社会保障給付(生活保護費や児童手当など)にかかる費用の総額

経常費用…自治体の行政活動にかかった全ての費用

使用料、手数料…自治体が保有する施設の利用や、戸籍・住民票・税務証明の発行などに対し徴収する金額

経常収益…行政サービスの対価として徴収する使用料や手数料などの収入

純行政コスト…経常費用(総行政コスト)の総額から経常収益を差し引いた額

詳しくは津市ホームページでご覧いただけます

HP 津市 財務書類

検索